Panasonic®

取扱説明書

工事説明書別添付

家庭用 センターフード

レンジフード本体　品番
FY-9DCE2X

ダクトカバー　品番
FY-MHT970X

換気連動機能付

このレンジフードは、弊社換気連動機能付調理機器との組み合わせにより、調理機器と連動させることができます。
適応する調理機器は販売店にご確認ください。

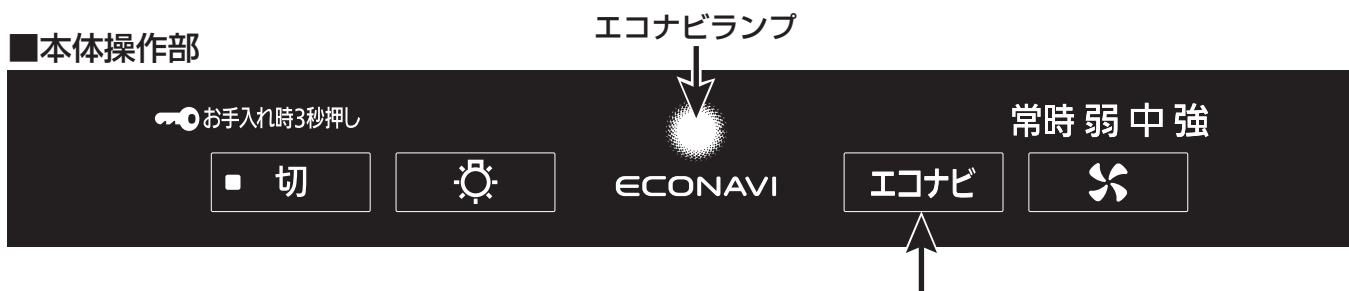
もくじ

保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（5ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

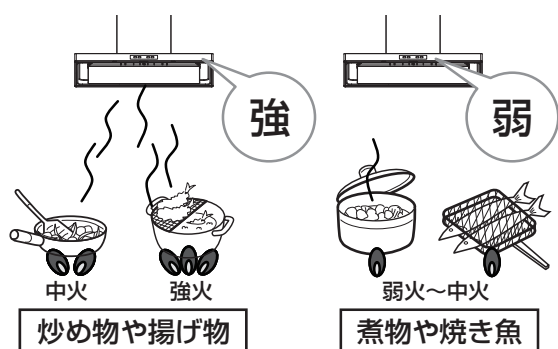
9DCE24202AX-P0613-1063

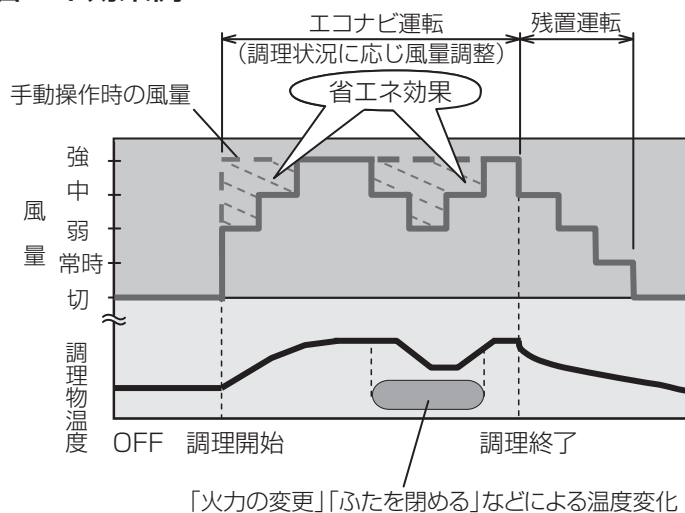
特長

■本体操作部

エコナビ

調理物の温度変化に合わせて風量を自動で調節し、省エネする機能です。

エコナビ ボタンを押すと、エコナビ運転をおこないます。

動作の目安

※調理内容、火力により運転風量が
変わることがあります。

省エネ効果例

エコナビ運転を快適にお使いいただくために

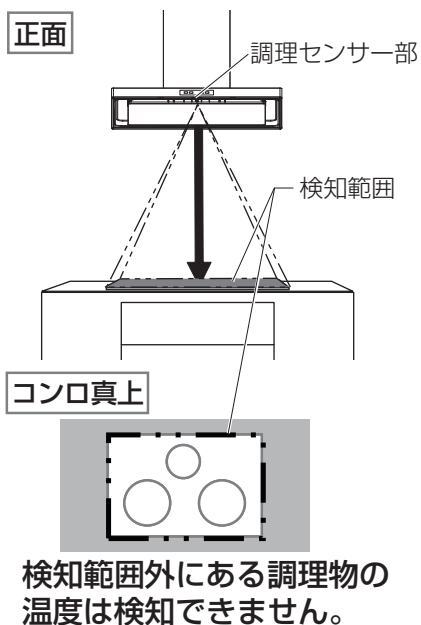
●検知範囲内で調理する

正面

調理センサー部

検知範囲

コンロ真上

検知範囲外にある調理物の温度は検知できません。

●エコナビ運転中に風量を切り換えたい場合は、
（風量）ボタンで切り換えられます。

その場合、エコナビ運転は停止し、切り換えた風量で運転します。

●調理機器の種類（IH・ガス）や調理状況により運転風量が変わる場合があります。
風量が「強め」または「弱め」と感じる場合は、状況に応じて手動で風量を切り換えてください。
お好みに応じてセンサー感度を変更することもできます。（18ページ）

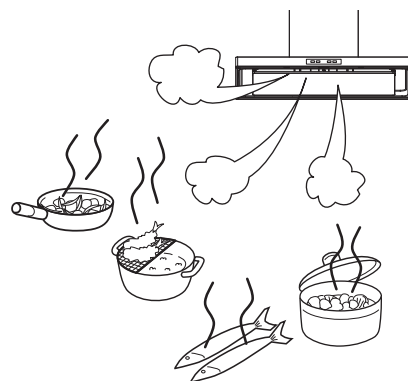
「強め」になる例 ：・加熱中の鍋などを移動したとき。
（調理機器のトッププレート上の移動やゴトク上の移動）

「弱め」になる例 ：・グリルでさんまなど油の多い食材を焼き、一時的に油煙が発生したとき。
・鍋に大量の食材を入れたとき。

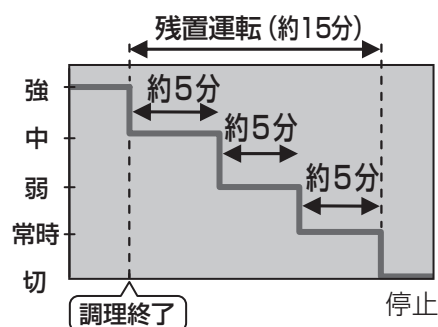
残置運転

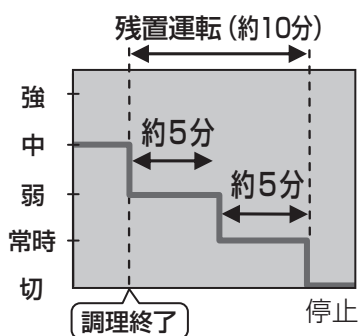
調理後の部屋に残ったニオイを排気するための機能です。

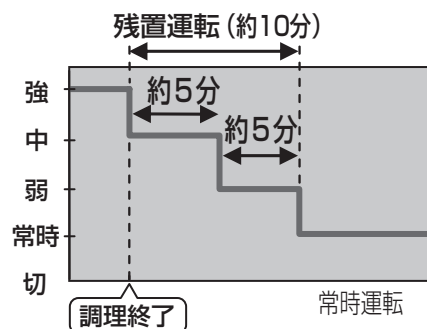
運転中に「■ 切 ボタンを1回押す」または「調理機器からのOFF信号を受信」すると、そのときの風量から1段階弱め、さらに約5分ごとに風量を弱め、最後に停止します。

・残置運転中は風量ランプが点滅します。
・換気連動機能付調理機器をご使用の場合で、常時換気モードが設定されている場合は最後に停止せず、常時換気に戻ります。（18ページ）
・風量については8ページを参照してください。

たとえば、

● 「強」運転を停止したとき

「常時換気モード：OFF」のとき

● 「中」運転を停止したとき

「常時換気モード：OFF」のとき

● 「強」運転を停止したとき

「常時換気モード：ON」のとき

特長（続き）

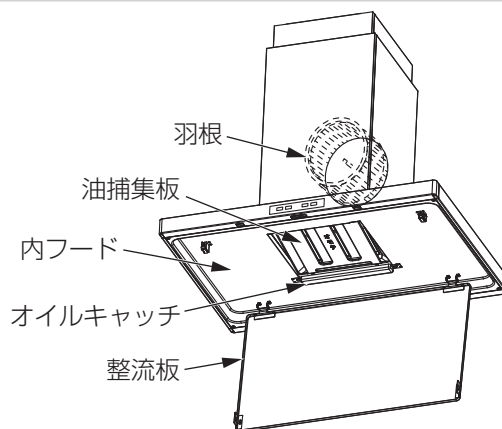
おそうじラクラク「はっ水塗装」

油汚れのとりやすいコーティング（表面処理）がされています。

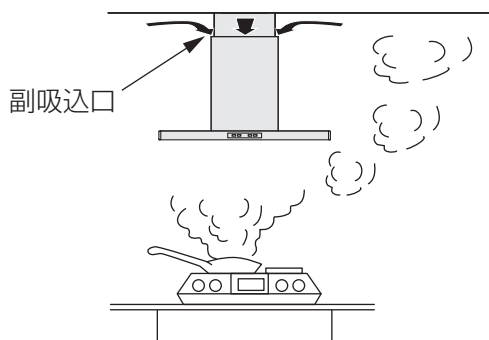
羽根・油捕集板・オイルキャッチ
内フード・整流板
はっ水塗装（フッ素処理）をコーティングしています。

油汚れがつきにくく、お手入れラクラク！

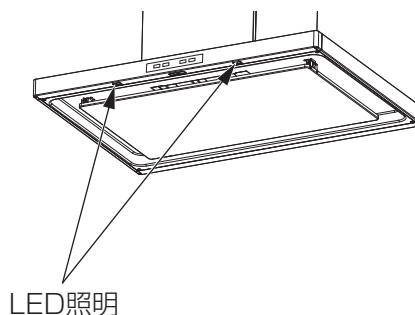
お願い

・油汚れをとりやすくする効果を生かすため、月に1回程度掃除してください。（羽根・油捕集板は年に1回）
　長い間掃除しないと油汚れが落ちにくくなることがあります。（10～16ページ）
・金属たわしなどの硬いものは、コーティングを傷付けますので使用しないでください。

副吸込口

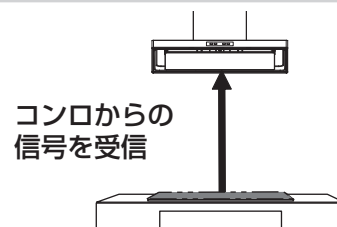
部屋に残ったニオイを排気します。

ダクトカバー上部に副吸込口を設けてあり、フード本体下面で直接捕集しきれなかった煙を吸い込みます。
（エアコンなどの風の影響によっては、十分捕集しきれない場合があります。）

LED照明

省電力で長寿命のLEDを採用しています。

表面がフラットなため、お手入れが簡単です。

換気連動機能（換気連動機能付調理機器をご使用の場合）

調理機器と連動してレンジフードがエコナビ運転/停止します。

●調理機器からの赤外線信号をレンジフードが受信し、自動的に運転/停止します。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。
●修理はお買い上げの販売店・工事店またはこの説明書に記載の「修理ご相談窓口」へご相談ください。

水ぬれ禁止

モーターやスイッチなどの電気部品に水や洗剤をかけたりしない
ショートや感電のおそれがあります。

ぬれ手禁止

分電盤のブレーカーをぬれ手で切／入しない
感電のおそれがあります。

禁止

ガス漏れのときはレンジフードのスイッチを入れたり切ったりしない
スイッチ火花によりガス爆発の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

交流100Vで使用する
火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

接触禁止

運転中や停止後しばらくの間は、羽根の中に指や物を入れない
けがをするおそれがあります。

禁止

フード本体の上には物を置かない
落下により、けがをするおそれがあります。

お手入れの際は、換気連動機能付調理機器を操作しない
けがをするおそれがあります。

フード本体にぶら下がったり、もたれたりしない
落下して、けがをするおそれがあります。

照明を直接見ない
目がくらんだり、傷めたりするおそれがあります。

電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを切る
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

使用を終了した製品は放置せず、撤去する
万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。

設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する
けがをするおそれがあります。

本体はしっかり取り付けられているか、確認する
落下により、けがをするおそれがあります。

部品は確実に取り付ける
落下したり、けがをするおそれがあります。

お手入れの際は、次のことを守る
・厚手のゴム手袋を使用する
・部品が十分冷めてからおこなう
・本体のスイッチを「切」にし、スイッチをロックする（8ページ）
やけどやけがをするおそれがあります。

使用上のお願い

使用中は

■調理の際は、必ずレンジフードを運転してください。

運転しないとレンジフード内が高温になり、故障の原因となります。

■レンジフード運転時は、十分な給気を確保してください。

給気が不足すると、不完全燃焼・吸い込みが悪くなる・異臭がする・扉が開きにくくなる・すきま風の音が大きくなるなどの現象が発生します。

■油に火がついたときは運転を停止してください。

レンジフードが動作していると火の勢いがさらに強くなります。

■調理部周辺に風があたらないようにしてください。

エアコンなどの風を受けると、吸い込みが悪くなります。
特に、電気調理機器は調理による上昇気流が少ないため、油煙がフードから漏れやすくなります。

■油捕集板に市販のフィルターを重ねて使用しないでください。

吸い込みが悪くなります。

■炎のあがる調理はしないでください。

レンジフード内の異常高温による故障の原因となります。

■テレビやラジオなどは、本体から1m以上離してお使いください。

放送電波に雑音が混入し、聞こえにくくなったり、耳ざわりに感じることがあります。

IH調理機器を使うときは

■冬期など気温の低い時期は、結露（水滴）が生じることがあります。

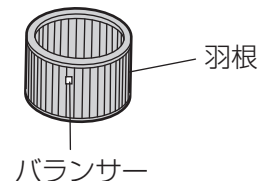
フード：結露（水滴）が滴下する前にふき取ってください。
オイルキャッチ：こまめに水を捨ててください。

お手入れのときは

■羽根をはずした状態でスイッチを入れないでください。

回転数が上がり、モーターが焼きつくことがあります。

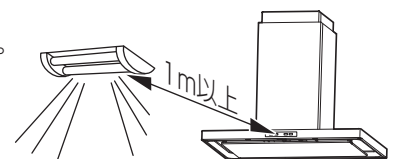
■バランサーははずさないでください。

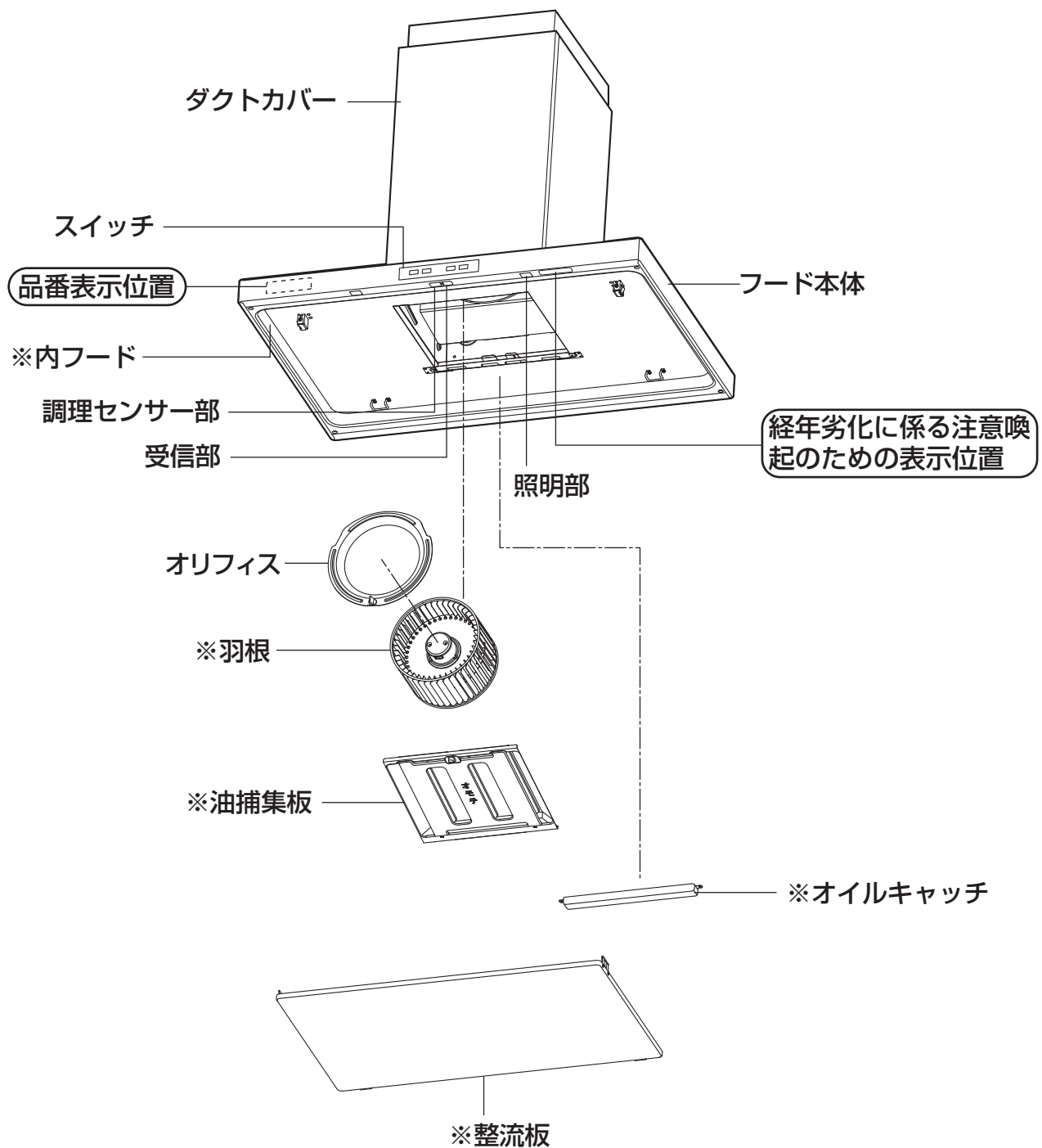
異常や故障の原因となります。

製品の移設やリフォーム時の注意（換気連動機能を使うとき）

■受信部と照明器具を近づけすぎない。

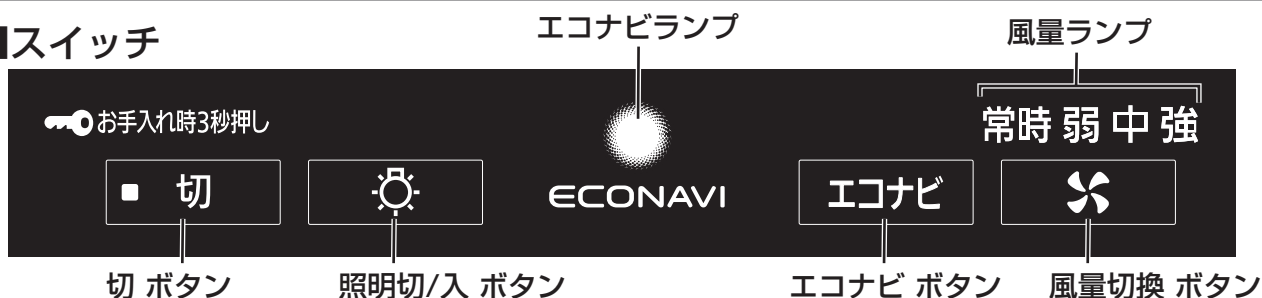
照明器具が受信部から1m以内に設置された場合、換気連動機能が正常に動作しないことがあります。

■直射日光があたるなど、極端に明るい場所には設置しない。

調理機器側からの赤外線の信号受信が妨げられ、動作しないことがあります。

各部の名前 品番および経年劣化に係る注意喚起のための表示位置

お願い 品番をご確認ください。
（修理依頼などのアフターサービスをご利用の際に、品番が必要になります）

※印　はっ水塗装をおこなっています。（4ページ）
　　　塗装色により色が異なります。

使いかた

■スイッチ

エコナビ ボタン

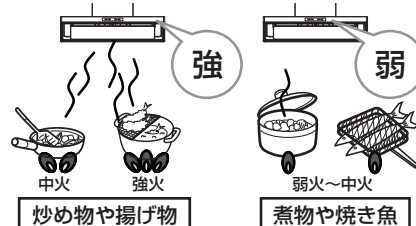
エコナビランプ
「ON」で点灯

停止中に押すとエコナビ運転を開始する

調理状況に合わせて風量を自動で制御します。

・停止中に押すと、室内外の圧力差を少なくするため5秒後に羽根が回ります。

動作の目安

風量切換 ボタン

風量の切り換えをする

停止中に1回押すと風量「常時」で運転します。
ボタンを押すごとに、 風量が切り換わります。

常時 弱 中 強 → 常時 弱 中 強 → 常時 弱 中 強 → 常時 弱 中 強

常時
住宅全体の連続換気。
油煙の非常に少ないとき。

弱～強
油煙の量に合わせて使い分けます。
弱…油煙の少ないとき。
中…通常の運転のとき。
強…早く換気したいとき・油煙が多いとき。

＊レンジフード運転中は、風量に合わせて風量ランプが点灯します。

照明切/入 ボタン

照明をつける/消す

押すごとにON⇔OFFします。

■ 切

切 ボタン

運転中に押すと運転を停止する

残置運転（3ページ）を開始します。

常時換気モード（18ページ）に設定されていると、停止せず常時運転になります。もう1度押すとすぐに停止します。

停止中に3秒長押ししてスイッチをロックする/解除する

お手入れの際、けが防止のためにスイッチを操作できなくします。

ロック時は（ 鍵 ）ランプが点灯し、他のスイッチを操作しても運転しません。（ピーピーピーピー音）

常時換気モードについて

本レンジフードは建築基準法による住宅の常時換気をおこなう設備として使用できます。

■常時換気設備として使用する場合（スイッチ近傍に「24時間連続換気してください」のお願いラベルが貼ってあります。）

・調理時やお手入れ時以外は、常に「常時」ボタンを押して連続換気をおこなってください。

■常時換気設備として使用しない場合

・調理時以外に連続換気する必要はありません。
・「常時」モードは微弱モードとして「弱」よりも少ない風量で換気したいときにご使用になれます。

換気連動機能（換気連動機能付調理機器をご使用の場合）

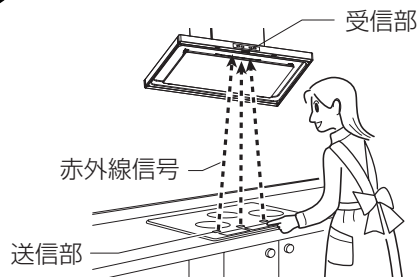
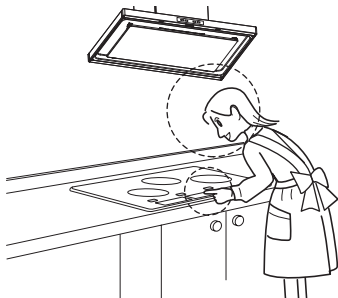
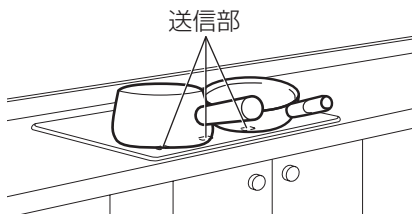
調理機器からの赤外線信号をレンジフードが受信し、自動的に運転/停止します。

調理機器の操作	レンジフードの動作	風量表示	照明
入	「エコナビ運転」します。 ※1	風量表示が点灯	点灯 ※2
切	残置運転後に停止します。（3ページ） ※3	風量表示が点滅し、その後消灯	消灯 ※4

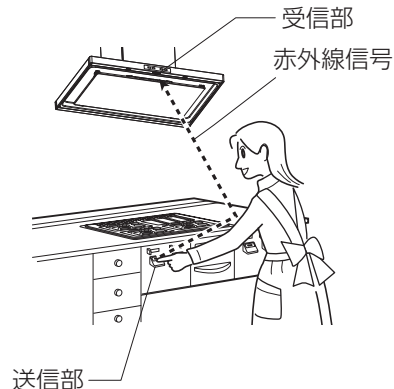
※1　エコナビ運転中に手動で風量ボタンを変更すると、エコナビ運転は停止し、変更した風量で連続運転します。
※2　照明連動モードが解除されていると、照明は点灯しません。（18ページ）
※3　常時換気モードに設定されているときはレンジフードは停止せず、風量「常時」で24時間連続運転します。（18ページ）
※4　手動で照明操作すると、手動での照明操作が優先され、照明の連動はしなくなります。

赤外線信号をさえぎると換気連動機能が働かないことがあります。

IH調理機器では

調理機器の送信部から本機の受信部へ赤外線信号を送っています。

ガス調理機器では

赤外線信号を人に反射させています。

カウンターから約20～30cm離れ、送信部の正面で操作する。

●次のような場合は連動しないことがあります。
　・送信部に近すぎる　・送信部から離れすぎている
　・正面に立っていない
　・黒っぽい服を着ている
　（赤外線信号が反射されにくいため）
　連動しないときは、レンジフードのエコナビボタンまたは風量切換ボタンで操作してください。

●ガス調理機器の電池が消耗すると正常に動作しません。
　調理機器の説明書を確認し、電池を交換してください。

・換気連動機能のご使用は、弊社換気連動機能付調理機器との組み合わせが必要です。
　（他社製調理機器との組み合わせでは動作しないことがあります）
　対応調理機器については販売店までお問い合わせください。
・調理機器の取扱説明書もよく読んでご使用ください。
・換気連動機能が正しく動作しているか、風量ランプや照明でご確認ください。

お手入れのしかた

⚠ 注意

接触禁止

運転中や停止後しばらくの間は、羽根の中に指や物を入れない
けがをするおそれがあります。

禁止

お手入れの際は、換気連動機能付調理機器を操作しない
けがをするおそれがあります。

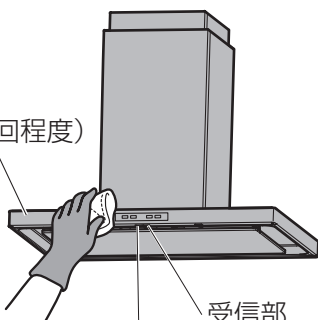
お手入れの際は、次のことを守る
- **厚手のゴム手袋を使用する**
- **部品が十分冷めてからおこなう**
- **本体のスイッチを「切」にし、スイッチをロックする（8ページ）**

やけどやけがをするおそれがあります。

お願い
- 高い所での作業となりますので足場には十分気を付けてください。
- 浴用より高温のお湯や、食器洗い乾燥機、高圧清掃水、高温スチームは使用しないでください。
  部品の変色、変質、変形の原因になります。
- 汚れを長時間放置すると、汚れが落ちなくなったり、部品がはずれなくなったりすることがあります。
  早めにお手入れをしてください。
- お手入れのときは調理をやめ、鍋などはレンジフードの下に置かないでください。
- 下記のものなどは使わないでください。塗装の変質、変色、はがれの原因になります。

下記のようなものなどは使用しないでください。

お手入れには、ネオマライト.H (FY-XA300) をおすすめします。

樹脂部品への影響が少ないことを弊社で確認した台所用アルカリ性合成洗剤です。
換気扇やレンジフードの油汚れに有効です。
ネオマライト.Hは、最寄りのパナソニック販売店でお買い求めいただけます。
- ご使用時は本体に表示している使用方法、ご使用上の注意をよくお読みください。
- その他のアルカリ性合成洗剤は、変色・破損のおそれがあります

本体外側のお手入れ

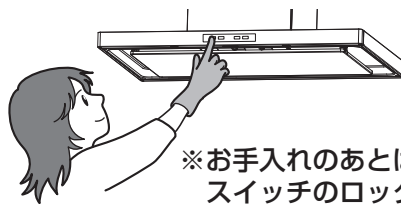
①ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を浸した布で油汚れをふき取る。

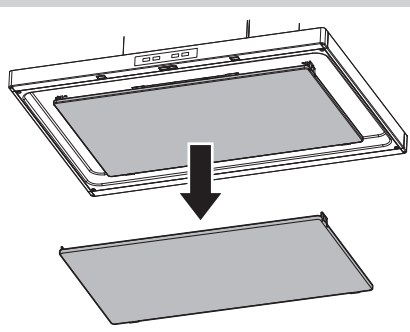
②水ぶきする。

- 油汚れを放置すると、調理センサーの感度や受信性能が低下します。
- ご使用頻度や環境により汚れ度合いは異なり、付着した水分や油分が滴下するおそれがありますので、滴下前にふき取ってください。
- 換気連動機能をご使用の場合は、調理機器の送信部の汚れをふき取ってください。

お願い 汚れが目立つ場合は、日常的にお手入れをしてください。

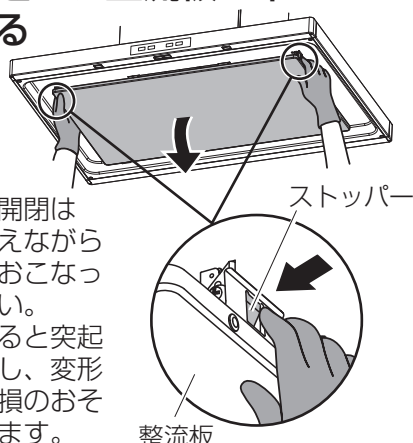
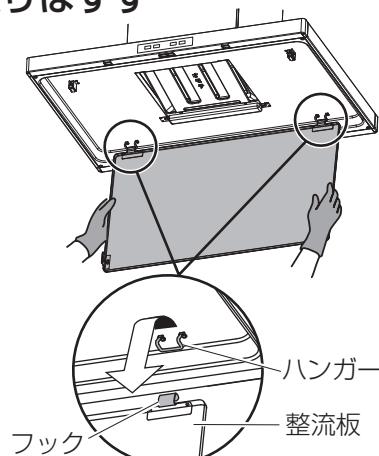
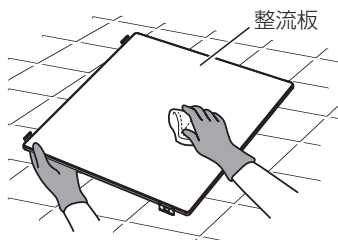
お手入れの前に

スイッチを
ロックする

※お手入れのあとは
スイッチのロックを
解除してください。

1 整流板のお手入れ（はずしかた／汚れを取る）

取りはずす

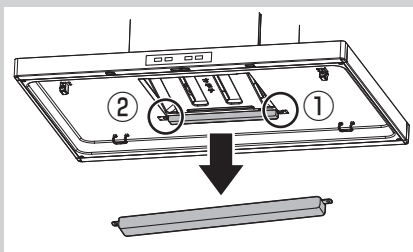
※油や結露水が流れ出ることがあります。
整流板を下まで下げる前に、内側を確認し、たまった油や結露水はキッチンペーパーなどでふき取ってください。

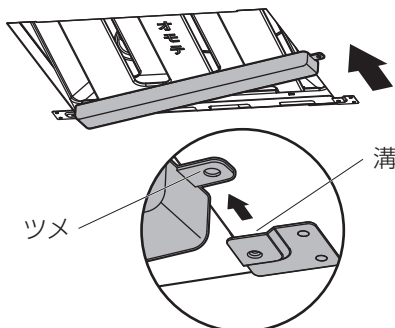
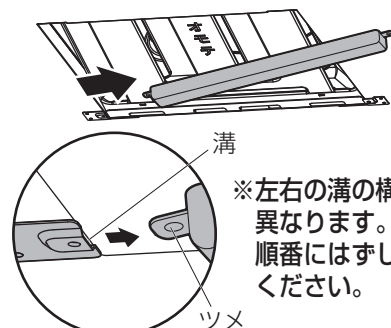
①左右のストッパーを指で押し込み、整流板を下に下げる

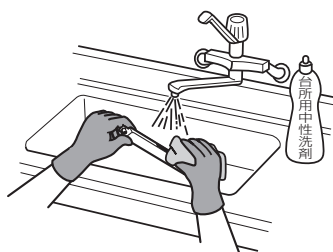
※整流板の開閉は手でささえながらゆっくりおこなってください。
落下させると突起物に干渉し、変形および破損のおそれがあります。

②フックをハンガーから取りはずす

汚れを取る

台所用中性洗剤に浸したスポンジで汚れをふき取る。
洗剤が残らないように水ぶきする。

お願い はずした整流板は平らな場所でお手入れをしてください。
変形・傷の原因となります。

2 オイルキャッチのお手入れ（はずしかた／汚れを取る）

取りはずす

※油だれに注意してください。

①ツメを溝からはずす

②もう一方のツメをはずす

※左右の溝の構造が異なります。
順番にはずしてください。

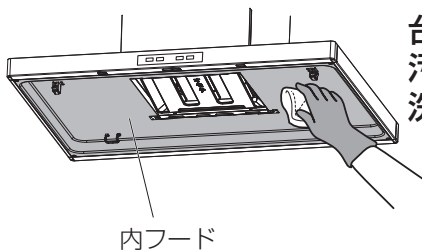
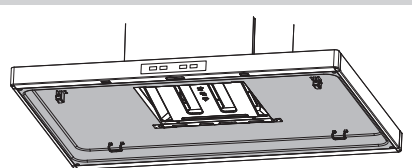
汚れを取る

油や結露水がたまっている場合は、キッチンペーパーなどでふき取ってから、台所用中性洗剤で洗う。

・使用状況により、油や結露水のたまる量は異なります。
・冬期など結露の生じやすい時期は、たまった水をこまめに捨ててください。

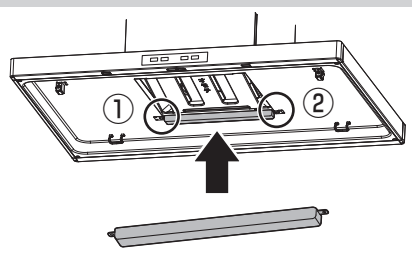
→ 3 へつづく

お手入れのしかた（続き）

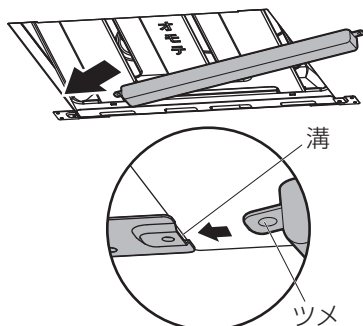
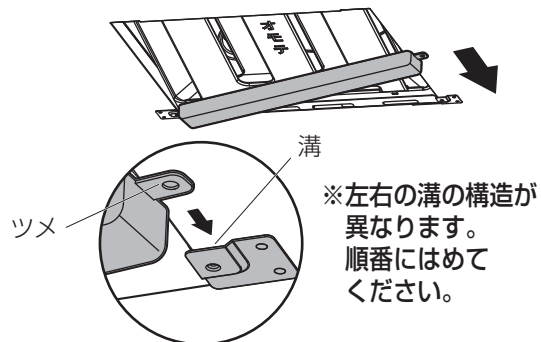
3 内フードのお手入れ（汚れを取る）

汚れを取る

台所用中性洗剤に浸したスポンジで汚れをふき取る。
洗剤が残らないように水ぶきする。

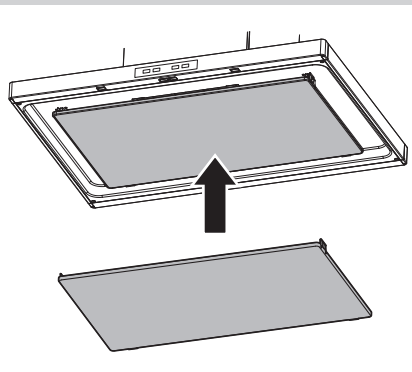
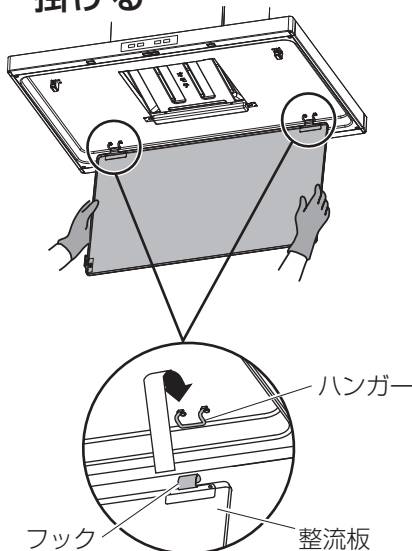
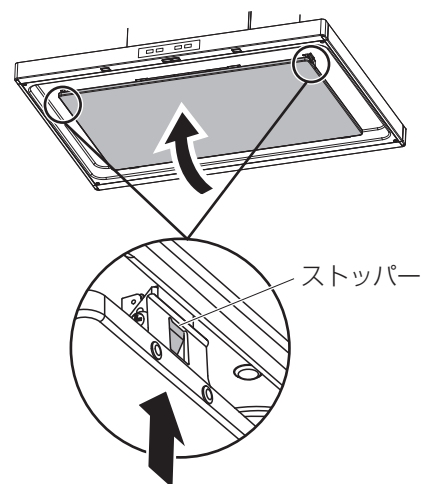
4 オイルキャッチを取り付ける

取り付ける

①ツメを溝にはめる

②もう一方のツメをはめる

※左右の溝の構造が異なります。順番にはめてください。

お願い オイルキャッチがきちんと固定されているか確認してください。固定されていないと落下するおそれがあります。

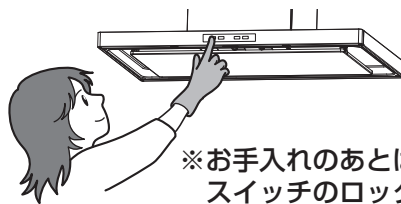
5 整流板を取り付ける

取り付ける

①ハンガーにフックを掛ける

②整流板を押し上げる

整流板金具の穴がストッパーにきちんとはまるまで押し上げる。

お願い
整流板がきちんと固定されているか確認してください。
固定されていないと落下するおそれがあります。

「1年に1回程度のお手入れ」→

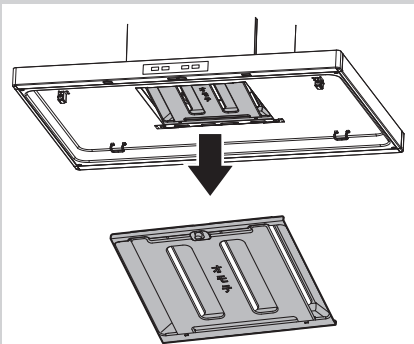
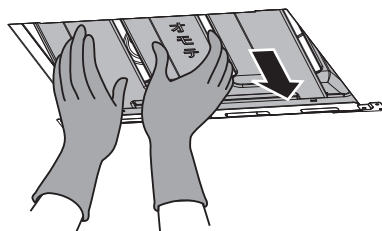
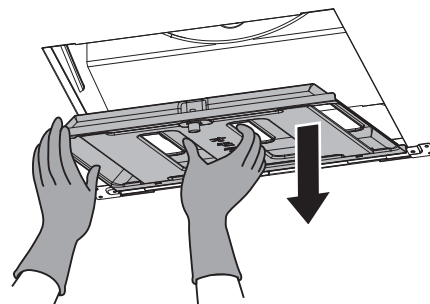
お手入れの前に

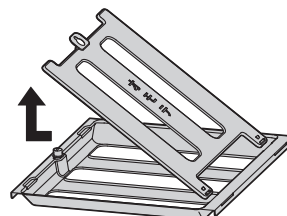
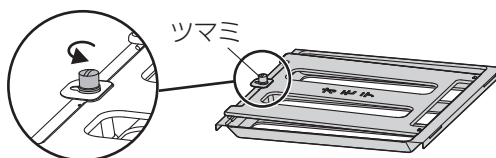
スイッチを
ロックする

※お手入れのあとは
スイッチのロックを
解除してください。

1 整流板・オイルキャッチ・内フードのお手入れをする

（1～3 11～12ページ）

2 油捕集板のお手入れ（はずしかた／汚れを取る）

取りはずす

①矢印方向へ押しながら

②下へおろしてはずす

汚れを取る

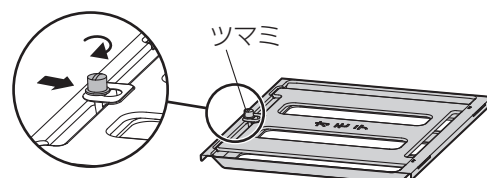
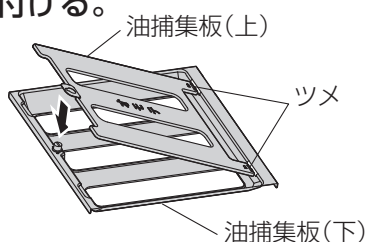
①ツマミをゆるめ、油捕集板を分離する。

②台所用中性洗剤と樹脂製ブラシなどで汚れを落とす。

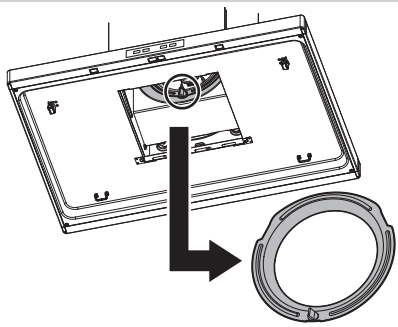
お願い

- 金属たわしなどは使用しないでください。
- 食器洗い乾燥機では洗浄しないでください。
  （アルカリ性洗剤を使用しているため、変質、変色が生じることがあります）

③水分をよくふき取り、乾燥させる。

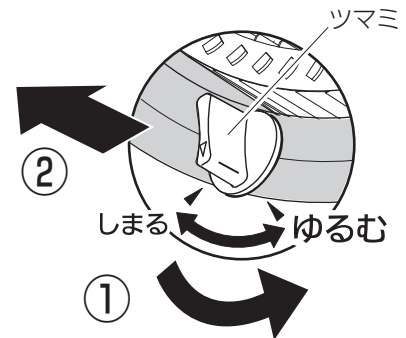
④油捕集板(上)のツメを、油捕集板(下)に掛け、ツマミを締め付ける。

→3へつづく

お手入れのしかた（続き）

3 オリフィスのお手入れ（はずしかた／汚れを取る）

取りはずす

①ツマミを「ゆるむ」の方向に回す

②手前に引く

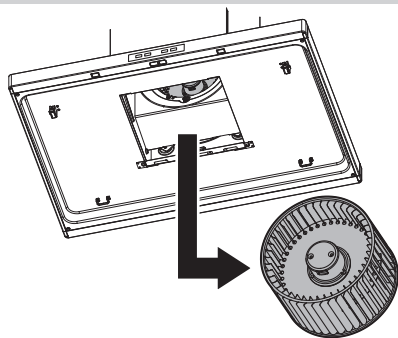
※オリフィスは手でささえ、落下しないようにゆっくりはずしてください。

汚れを取る

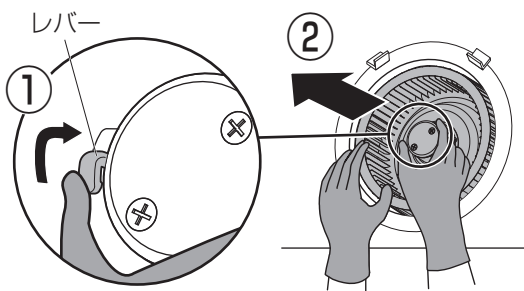
①ぬるま湯を入れた容器に浸し、樹脂製ブラシなどで汚れを洗い落す。

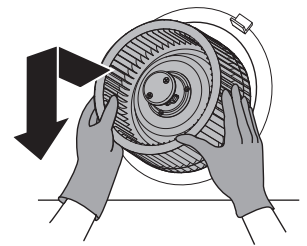
お願い しつこい汚れには、台所用中性洗剤を使用してください。金属たわしなどの硬いものは、表面を傷付けることがありますので、使用しないでください。

②水分をふき取り、乾燥させる。

4 羽根のお手入れ（はずしかた／汚れを取る）

取りはずす

①レバーを押しながら

②手前に引く

③両手で持って引き出す

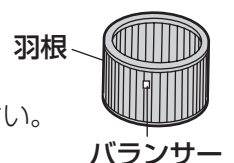
※羽根は手でささえ、落下しないようにゆっくりはずしてください。

汚れを取る

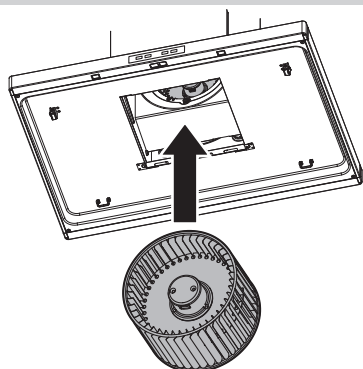
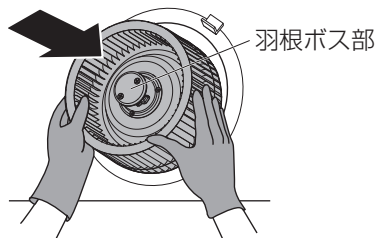
①ぬるま湯を入れた容器に浸し、樹脂製ブラシなどで汚れを洗い落す。

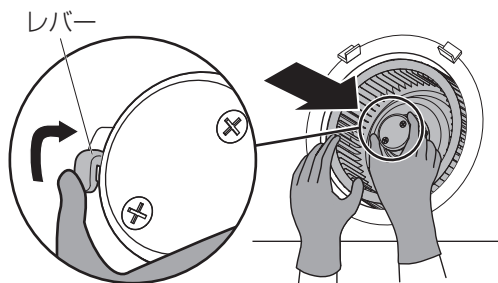
お願い しつこい汚れには、台所用中性洗剤を使用してください。金属たわしなどの硬いものは、表面を傷付けることがありますので、使用しないでください。

②水分をふき取り、乾燥させる。

※羽根はシャフトに挿入する部分の水けを十分に取り、潤滑剤などをさしてから取り付けてください。羽根ボス部がモーターのシャフトに錆び付くのを防止します。

お願い 羽根の回転バランスをとるためにバランサー（重り）が付いている場合があります。絶対にはずしたり、動かしたりしないでください。異常や故障の原因となります。

5 羽根の取り付けかた

取り付ける

①両手で持って「カチッ」と音がするまで押し込む

※羽根ボス部を少し引っぱり、羽根がはずれないことを確認してください。

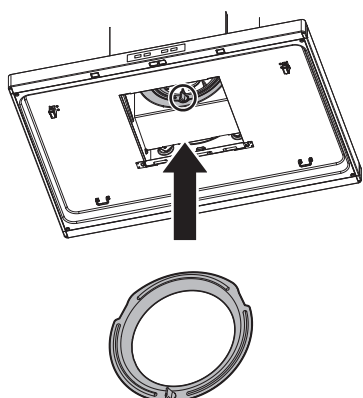
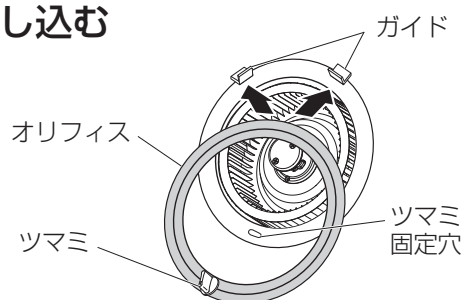
※挿入が固い場合は、レバーを矢印の方向に押しながら挿入してください。

6 オリフィスの取り付けかた

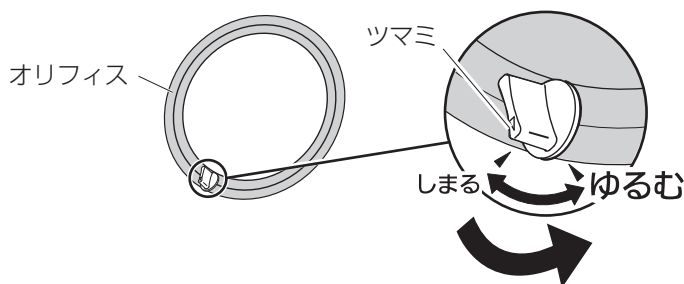
取り付ける

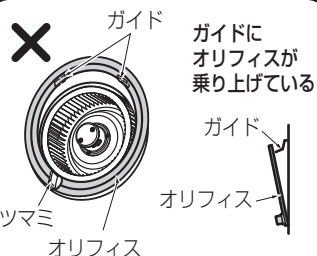
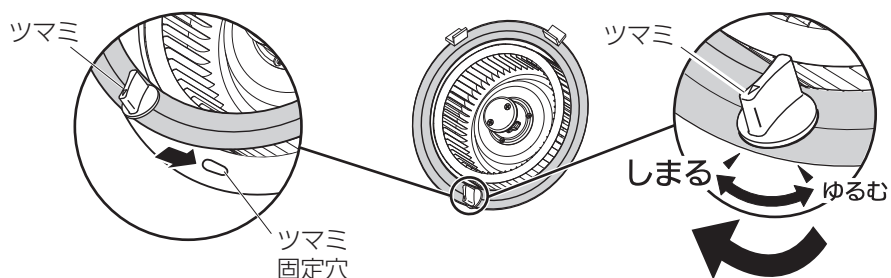
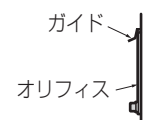
①ガイドに差し込む

ガイド

オリフィス

ツマミ

ツマミ固定穴

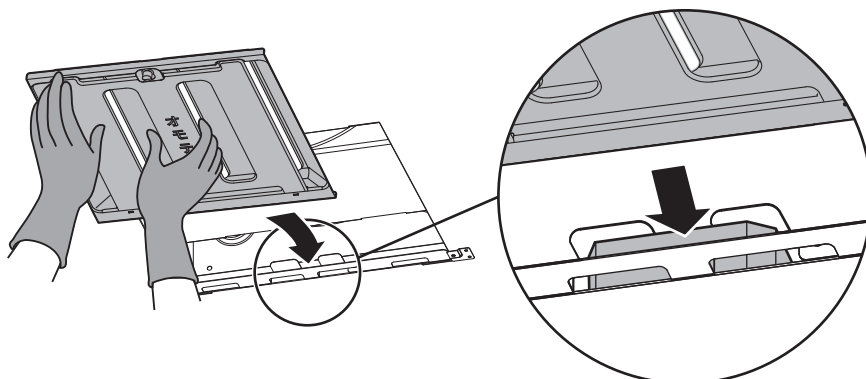
②ツマミを「ゆるむ」に合わせる

③ツマミを「ツマミ固定穴」に入れ、「しまる」に合わせる

→ 7 へつづく

お手入れのしかた（続き）

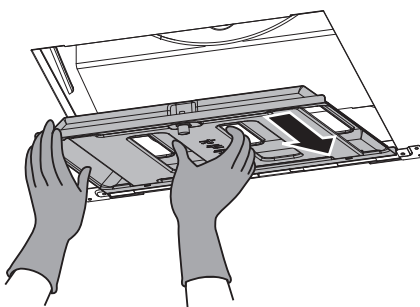
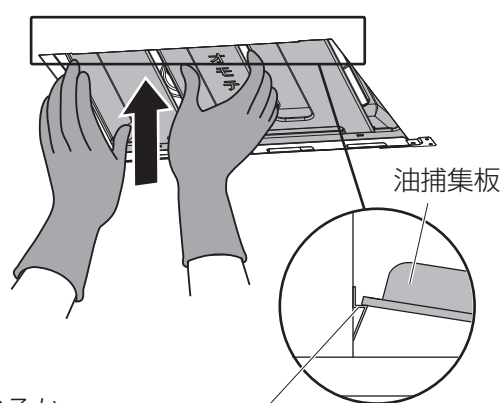
7 油捕集板の取り付けかた

取り付ける

油捕集板の
持ちかた

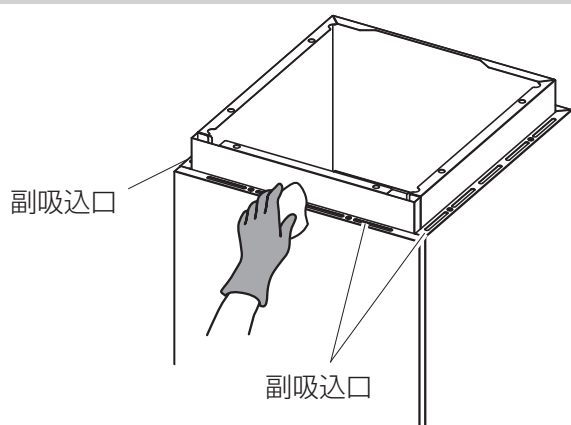
①油捕集板をフード本体に差し入れる

②矢印方向へ押しながら　③押し入れてはめる

油捕集板

ストッパー
ストッパーの上に油捕集板が乗り上げて固定されます。

お願い
油捕集板がきちんと固定されているか確認してください。
固定されていないと落下するおそれがあります。

※油捕集板は少しななめに取り付きます。

8 オイルキャッチ・整流板を取り付ける（ 4 ～ 5 12ページ）

9 副吸込口のお手入れ

①ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を浸した布で油汚れをふき取る。

②水ぶきする。

故障かな！？ 次の項目を点検してください。

お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

下記の項目を読み、該当する内容がないか確認する。

該当する項目が無ければ・・・

「品番表示位置」で、製品の品番を確認する。

3

お買い上げの販売店または20ページに記載のご相談窓口に電話する。

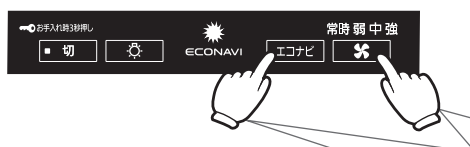
症状	原因	対応（参照ページ）
運転しない	スイッチがロックされていませんか。（ が点灯）	ロックを解除してください。（8ページ）
	分電盤のブレーカーが「切」になっていませんか。	分電盤のブレーカーを「入」にしてください。
吸い込みが悪い	屋外フードが目づまりしていませんか。	屋外フードを清掃してください。
	油捕集板が油、ほこりなどで目づまりしていませんか。	清掃してください。（10～16ページ）
	調理センサー部・受信部は汚れていませんか。	
	給気は十分ですか。	窓など外気の取り入れ口があるか確認してください。
	エアコンなどの風があたっていませんか。	風があたらないようにしてください。
	設置条件の設定は正しいですか。設定が正しいかご確認ください。	センサー感度を変更し、排気風量を（「上がりやすく」または「上がりにくく」に）設定することができます。（18ページ）
換気連動しない（調理機器を「入・切」してもレンジフードが動作しない）	換気連動モードが解除されていませんか。	再設定してください。（18ページ）
	送信部・受信部が汚れていませんか。	清掃してください。（10ページ）
	<IH調理機器の場合> 鍋などで送信部が隠されていませんか。	送信部が隠れないようにしてください。（9ページ）
	<ガス調理機器の場合> ・赤外線信号が反射できていないおそれがあります。	黒い服を着て操作すると動作しないことがあります。（9ページ）
	・調理機器の電池が消耗していませんか。	調理機器の電池を確認してください。（9ページ）
「 」と「ECONAVI」ランプが同時に点滅している	「設置条件の初期設定」がされていません。	「設置条件の初期設定を確認する」を参考に設定してください。（19ページ）
「常時」「弱」「中」「強」ランプがすべて同時に点滅している	モーター故障のおそれがあります。	使用を中止し、必ず分電盤のブレーカーを切り、お買い上げの販売店、工事店またはアフターサービス（20ページ）に記載の修理ご相談窓口にお問い合わせください。
「常時」＋「中」と「弱」＋「強」ランプが交互点滅している	通信エラーのおそれがあります。	
「ECONAVI」ランプが点滅している	センサー故障のおそれがあります。	
レンジフード運転中、風量ランプが点滅している	残置運転中は、風量ランプが点滅します。	故障ではありません。
調理機器側の操作でファンの運転が停止しない。	常時換気モードに設定されていませんか。	設定を解除してください。（18ページ）
調理機器と連動して照明が点灯しない。調理機器と連動して照明が消灯しない。	照明連動モードが解除されていませんか。	再設定してください。（18ページ）
	手動で照明を操作しませんでしたか。（直前に手動で操作した場合、手動操作が優先されます）	手動で照明を消灯してください。（8～9ページ）
運転終了直後に風切り音がする。	電動シャッターを使用していませんか。	故障ではありません。シャッターが閉まるときに空気の通路が狭くなるために起こる音です。
異音がする。	部品がきちんと固定されていますか。	部品の取り付けを確認してください。（10～16ページ）
給気電動シャッターが閉じるのが遅い。	――――	故障ではありません。シャッターからの風切り音を低減させるためです。

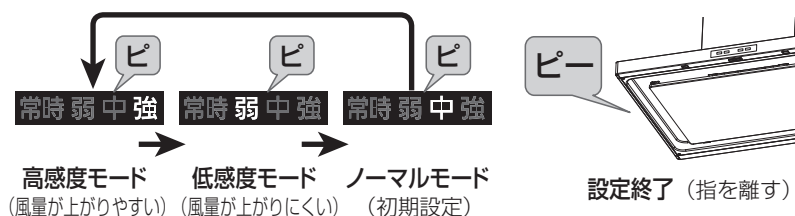
処置したあとに、なお異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず分電盤のブレーカーを切り、お買い上げの販売店・工事店または保証とアフターサービス（P.20～21）に記載のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

もっと知りたいとき

下記の設定は、一度設定すれば、電源プラグを抜いたり、停電しても記憶されています。再度設定する必要はありません。

センサー感度を変える

風量を「上がりやすく」または「上がりにくく」します。
販売時は「ノーマルモード」です。

同時に3秒以上押し続け、設定したい感度で指を離す。
（風量表示が止まり、設定位置で2秒間点灯します）

高感度モード（風量が上がりやすい）
低感度モード（風量が上がりにくい）
ノーマルモード（初期設定）
設定終了（指を離す）

各種モードの設定を変える

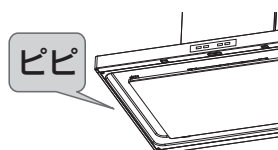
換気連動機能付調理機器をご使用の場合に設定できます。
設定すると、調理機器の操作と連動してレンジフードが動作します。

常時換気モードの設定/解除

レンジフードを常時換気設備として使用する場合に設定します。
販売時は「解除」されています。

※スイッチ近くに 24時間連続換気してください のラベルが貼ってある場合、建築基準法により常時換気が必要な建物です。「常時換気モード」を設定してご使用ください。

設定

停止状態で3秒以上押す。

※調理機器を切ると、残置運転後に常時で24時間連続換気します。

解除

再度3秒以上押すと「常時換気モード」が解除されます。

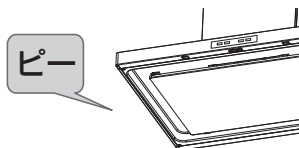
※調理機器を切ると、残置運転後に停止します。

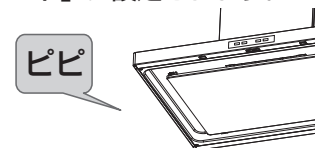
換気連動モードの設定/解除

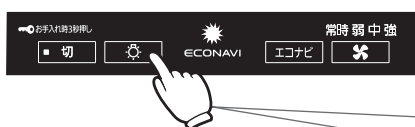
調理機器の「切/入」と連動してエコナビ運転します。
販売時は「設定」されています。

※ ECONAVI ランプは点灯しません。

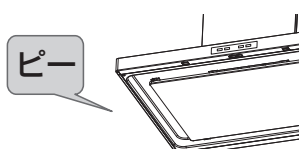
解除

停止状態で3秒以上押す。

再設定

再度3秒以上押すと「換気連動モード」に設定されます。

照明連動モードの設定/解除

換気連動モードが設定されているときに照明も連動します。
販売時は「設定」されています。

※換気連動モードが解除されているときは、照明連動モードの設定ができません。

解除

停止状態で3秒以上押す。

再設定

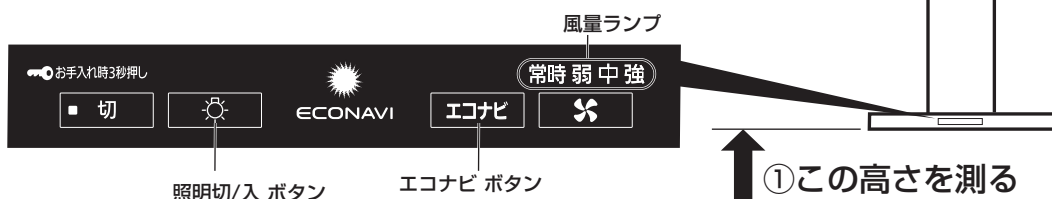
再度3秒以上押すと「照明連動モード」に設定されます。

設置条件の初期設定 リフォーム、調理機器の買い替え、「」「ECONAVI」が点滅しているときに。

この操作は、設定が正しくされていないと思われるときのみにおこなってください。

※ ランプと ECONAVI ランプ（緑）が点滅しているときは、初期設定がされていません。
下記に従い設定をおこなってください。設定が終了するとランプは消灯します。
電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときでも設定は記憶されています。
再度セットする必要はありません。

<スイッチ>

①この高さを測る

① レンジフードの下端と調理機器上部（鍋を置くところ）の距離を測る。
（右図参照）

② ■ 切 を3秒以上押してスイッチをロックする。
（「ピピ」と音がして、ランプが点灯します）

3秒以上押す

③ 照明 を押しながら、風量 を3秒以上押す。
（「ピピ」と音がして設定しているランプ（ECONAVI、風量ランプ）が点灯します）

④ エコナビ を押して使用調理機器の種類を選択する。

使用調理機器	ECONAVI ランプ
IHクッキングヒーター	点灯
ガスコンロ	点滅

（ランプ切り換わり時に「ピ」と音がします）

⑤ 風量 を押して①で測った距離を設定する。
（ランプが「常時」→「弱」→「中」→「強」と切り換わり、都度「ピ」と音がします）

距離（mm）	ランプ点灯状態
800～849	**常時** 点灯
850～899	**弱** 点灯
900～949	**中** 点灯
950～1000	**強** 点灯

⑥ ■ 切 を押して設定を終了する。
（「ピー」と音がしてランプがすべて消灯します）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「故障かな！？」（17ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名	センターフード
●品　番	FY-9DCE2X
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　6年

当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年保有しています。

■相談先がなくお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「990#」を押してください。

（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合　06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03) 3256-5444　Osaka (06) 6645-8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554（パナは イイヨ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話番号	所在地
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青　森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　1112

仕様

	品　番	質量(kg)	
レンジフード本体	FY-9DCE2X	19	26
ダクトカバー	FY-MHT970X	7	

定　格	風量調節	消費電力(W)	換気風量(m^3/h)	騒音(dB)
単相 100V 50/60Hz	強	29	440	44
	中	13	310	37
	弱	6	180	26
	常時	4.5	135	18.5

上記仕様は静圧 0Pa（パスカル）時の値です。
静圧 0Pa（パスカル）とは、レンジフードにおよぼす圧力が「0（ゼロ）」の状態を示します。
●照明の消費電力　5W
●このレンジフードは、ご使用にならないときでも約0.5Wの電力を消費しています。
●レンジフードに使用している部品は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）
※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件　日本工業規格 JIS C 9921-2 による

環境条件	電圧	単相100Vまたは単相200V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hzまたは / および60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の工事説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間[a] 台所　2410時間/年 居室　2193時間/年 トイレ　2614時間/年 浴室　1671時間/年	
注[a]　常時換気（24時間連続換気）のものは、8760時間/年とする。			

愛情点検	長年ご使用のレンジフードの点検を！

このような症状はありませんか
・スイッチを入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。
・運転中に異常音がしたり振動がある。
・異臭がする。
・その他、異常を感じる。

ご使用中止
このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社
〒486-8522　愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
（ハ）この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3.ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び施工上の不具合(工事説明書に記載されていない施工)、不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧による故障及び損傷
（ニ）車輌、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご提示がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
（チ）離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7.お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問合せください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

（きりとり）

Panasonic

出張修理

センターフード保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	FY-9DCE2X
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電　話（　）　－
※販売店	住所・販売店名 電話（　）　－

見本

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番　TEL(0568)81－1511

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

（きりとり）